

8. 加工食品における特定原材料「えび」, 「かに」の実態調査

保健科学課 本田己喜子・内山 亜喜子
赤木 浩一

第 35 回九州衛生環境技術協議会

市内に流通する加工食品において, 特定原材料「えび」および「かに」の実態調査を通知試験法を用いて行った. 24 検体の加工食品を ELISA 法により検査したところ, 13 検体から甲殻類タンパク質 (トロポミポシン) が検出された. これらの 13 検体について PCR 法による定性検査を行ったところ, 「えびつゆ:めん類等用つゆ」を除いた 12 検体において, 「えび」または「かに」が検出された. 「えびつゆ:めん類等用つゆ」は「動物」・「植物」・「えび」・「かに」プライマーを用いたいずれの PCR においても検出されなかった. さらに, 「えび」プライマーによる増幅産物はすべて制限酵素 HaeIII により予想されたサイズに切断された. 魚肉練り製品に関しては, ELISA 法により「えび」・「かに」の表示がない 7 検体のうち 6 検体から甲殻類タンパク質が検出されたが, いずれも 10ppm 未満であった.